

株主の皆さまへ

第43期報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで



株主の皆さまへ

ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第43期報告書（2020年4月1日から2021年3月31日まで）をお届けし、事業の概況等についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により厳しい状況が続いたものの、各国政府による追加経済対策やワクチン効果などにより、持ち直しの動きがみられました。

半導体業界におきましては、リモートワークやオンライン授業の拡大によるIT関連製品の需要増や、高速通信規格「5G」の本格化などにより半導体の需給が逼迫する中、自動車や産業機械向け需要の急回復が重なり、世界的な半導体不足となりました。これを受け、半導体メーカー各社では供給体制の強化に向け設備投資が活発化するなど、力強い市場環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは2021年2月に東和半導体設備（南通）有限公司の新工場を完成させ、拡大する中国市場における生産能力の増強とともに、生産拠点の分散化など、有事でも安定供給が可能な生産体制を整えました。また、半導体モールドング装置のリーディングカンパニーとして、半導体の高性能化とともに高まる品質要求などに確実に応えた結果、通期の受注高が409億27百万円（前連結会計年度比132億27百万円、47.8%増）と過去最高となるなど、業績は大きく伸長いたしました。

なお、当事業年度の期末配当金につきましては、2021年5月13日開催の取締役会にて、前事業年度と同じく1株当たり16円の配当を行うことを決議しております。中間配当金を見送りとさせていただきますので、年間の配当金は1株当たり16円となります。次事業年度の配当金につきましては、1株当たり23円を計画しております。

今後とも、株主の皆さまのご期待にお応えいたすべく、グループ一丸となって邁進していく所存でございますので、何卒一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月



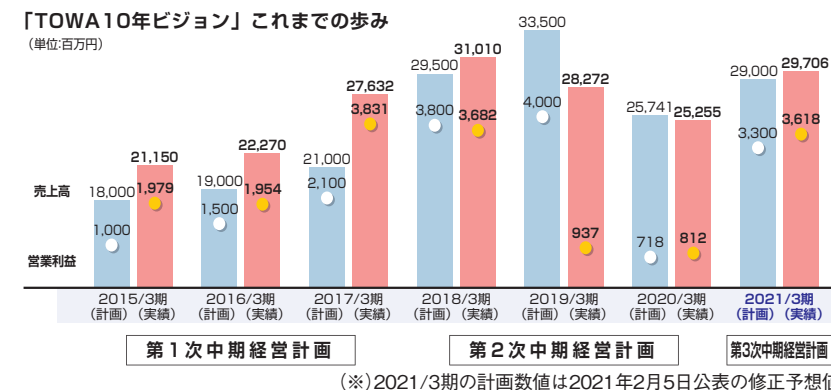
代表取締役社長 **岡田博和**

第43期の概況と今後の計画

当連結会計年度の経営成績は売上高297億6百万円（前連結会計年度比44億51百万円、17.6%増）、営業利益36億18百万円（前連結会計年度比28億6百万円増、4.5倍）、経常利益38億18百万円（前連結会計年度比31億71百万円増、5.9倍）、親会社株主に帰属する当期純利益26億63百万円（前連結会計年度比22億94百万円増、7.2倍）となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症による経営成績への影響につきましては、生産、出荷体制および装置据付作業などに大きな遅延はなく、当社事業への影響は軽微でありましたが、引き続き各地域での感染状況を注視しつつ、グループ全体で感染防止策を徹底し事業活動を行ってまいります。

2020年4月からスタートした第3次中期経営計画に沿ってさらなる企業価値の向上に努めてまいります。



第3次中期経営計画（2020年度～2023年度）の進捗状況

テーマ:パラダイムシフトで挑む「TOWA10年ビジョン」の達成

(単位:億円)

	2021年3月期			2022年3月期		2023年3月期	2024年3月期
	当初計画	2021/2/5修正	実績	当初計画	2021/5/13公表	(計画)	(計画)
売上高	290	290	297	350	380	420	500
半導体製造装置事業	185		211	225	263	263	310
化成製品事業	17		18	18	19	20	21
新事業	68		54	84	75	110	139
レーザー加工装置事業	20		14	23	23	27	30
営業利益	20	33	36	40	50	60	80
経常利益	20	34	38	40	50	60	80
当期純利益(※)	14	24.5	27	28	35	42	56

(※)親会社株主に帰属する当期純利益

初年度である2021年3月期は、メモリや5G関連などの付加価値の高い製品向けの売上が増加し、売上高、各段階利益ともに当初計画を達成することができました。2022年3月期も半導体製造装置市場の活況は続くと思っており、当初計画を達成できる見込みです(上の表の2021年5月13日公表の予想をご覧ください)。

生産力強化 中国江蘇省南通市到新工場完成

2020年4月から建設を進めておりました東和半導体設備(南通)有限公司の新工場が2021年2月に完成しました。

本工場では、主にローエンド、ミドルレンジ向けの金型および装置を生産し、中国国内の需要の増加に対応します。さらに、めっき、焼入れ設備を導入し、金型品質の向上と新たな市場の開拓に取り組みます。

販売を行う東和半導体設備(上海)有限公司、装置製造を行うTOWA半導体設備(蘇州)有限公司と合わせた中国3拠点体制で事業拡大を目指してまいります。



事業の拡大 初の中国オリジナル装置出荷セレモニー開催

2020年10月29日、TOWA半導体設備(蘇州)有限公司にて、TOWAグループ初となる中国オリジナル装置SSN1240の初号機出荷セレモニーを開催しました。名称のSSNは、中国の3拠点、上海、蘇州、南通の頭文字を取っており、販売、装置、金型の三位一体を表しています。本装置の最大の特徴は、TOWA本社(日本)を介さず中国3拠点のみで設計、生産、販売を行う点で、主に中国国内ユーザーのマニュアル生産ラインを自動機生産ラインに切り換えることを狙いとしています。



中国での半導体内製法の動きにより、中国国内における半導体製造装置に対する需要が急激に高まっており、本装置に期待が寄せられます。



SSN1240を前に挨拶する東和半導体設備(上海)有限公司 鈕総経理(当社上席執行役員)

TOWA韓国が経営大賞受賞

2020年10月29日、TOWA韓国は、第27回忠清南道企業人大賞において、経営大賞を受賞しました。忠清南道企業人大賞とは、企業の堅実度、経営能力、技術力、雇用創出、輸出活動、地域社会への貢献などの分野において優れた成果をあげ、地域経済の発展と活性化に貢献した企業に贈られる賞です。

今回、経営大賞を受賞した企業はTOWA韓国のみであり、大変光栄に思っております。これからも信頼向上に努め、地域社会に貢献し、持続成長可能な企業となるよう努力してまいります。

TOWA韓国 韓代表理事(当社上席執行役員)



タイの国際展示会METALEXに出展

2020年11月18日から21日までの4日間、タイのバンコク国際貿易展示場で開催された工作機械と金属加工技術の展示会「METALEX」に出展しました。当社の新事業分野である微細加工工具で作成した加工サンプルやコーティングサンプル、空中浮遊映像ユニットの展示を行い、これまでアプローチできなかったローカル企業と多くの接点を持つことができました。

期間中、多くの来訪者にお立ち寄りいただき新事業に対する理解を深めていただくことができました。

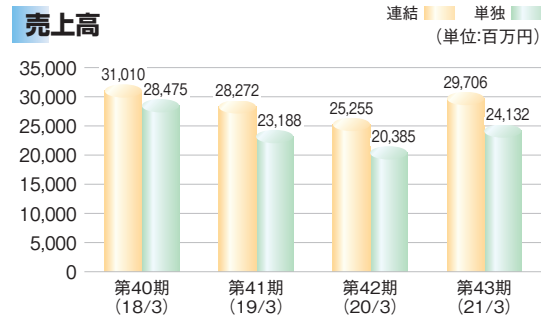


コロナ対応に携わる医療従事者を支援

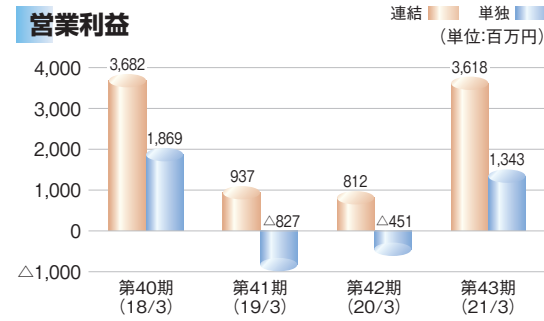
2021年2月、新型コロナウイルス感染症への対応に従事されている医療従事者の方々に支援するため、京都府に500万円、佐賀県鳥栖市に100万円を寄付しました。従業員の募金も含まれており、微力ながら医療従事者の方々の活動の助けになればと願っております。

業績の推移

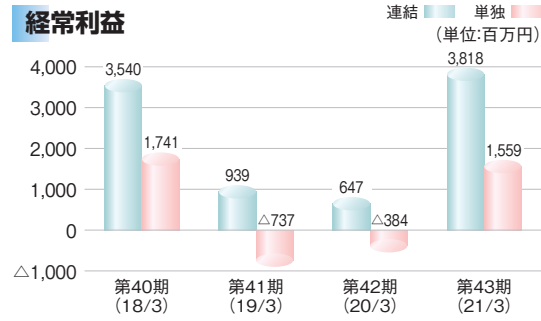
売上高



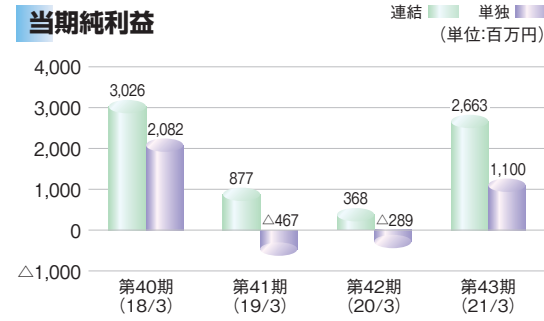
営業利益



経常利益

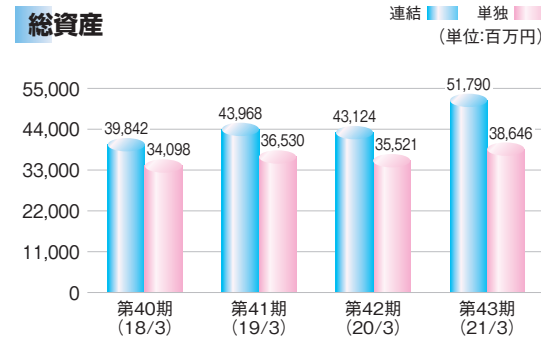


当期純利益

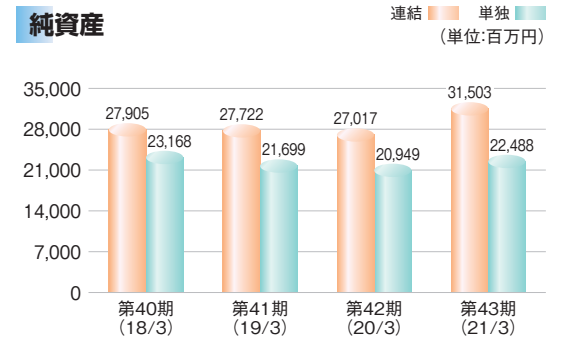


(注)連結については、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。

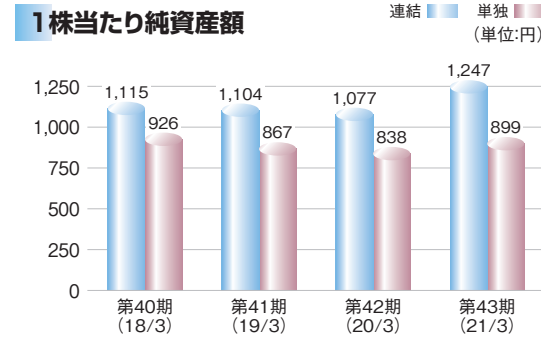
総資産



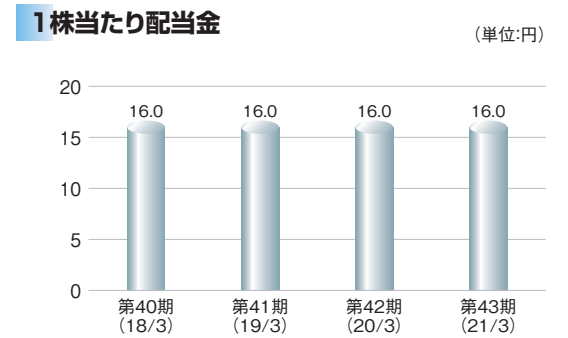
純資産



1株当たり純資産額

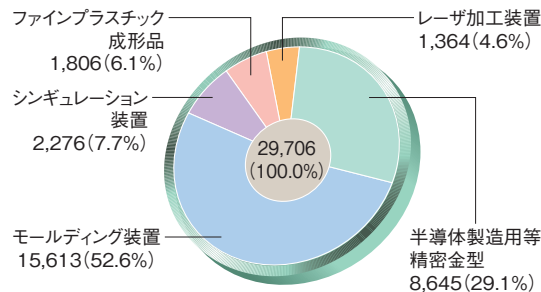


1株当たり配当金

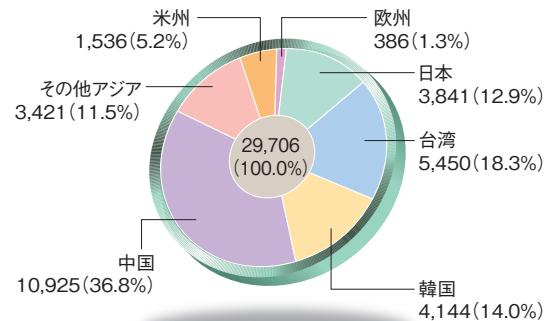


[セグメント別連結売上高(第43期)]

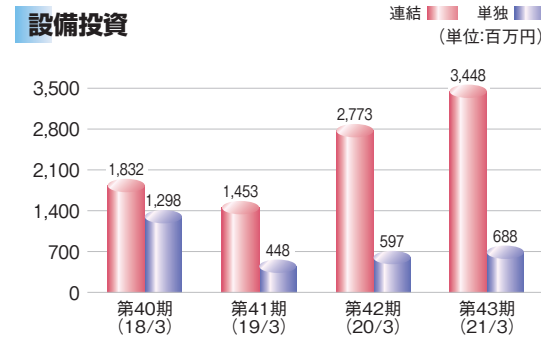
製品別 (単位:百万円)



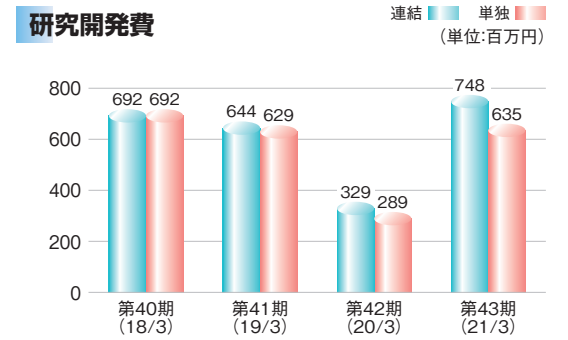
地域別 (単位:百万円)



設備投資



研究開発費



決算概要

連結貸借対照表 (2021年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
【資産の部】	
流動資産	29,957
現金および預金	10,686
受取手形および売掛金	8,892
電子記録債権	50
たな卸資産	9,153
その他	1,176
固定資産	21,833
有形固定資産	16,240
建物および構築物	7,220
土地	4,365
その他	4,655
無形固定資産	636
投資その他の資産	4,956
資産合計	51,790

(注) 当期の連結子会社は15社であります。

連結損益計算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	29,706
売上原価	20,089
売上総利益	9,617
販売費および一般管理費	5,998
営業利益	3,618
営業外収益	478
営業外費用	278
経常利益	3,818
特別利益	14
特別損失	18
税金等調整前当期純利益	3,814
法人税・住民税および事業税	1,000
法人税等調整額	147
当期純利益	2,666
非支配株主に帰属する当期純利益	2
親会社株主に帰属する当期純利益	2,663

科目	金額
【負債および純資産の部】	
流動負債	14,640
支払手形および買掛金	4,214
電子記録債務	1,725
短期借入金	1,500
一年以内返済予定長期借入金	1,340
その他	5,861
固定負債	5,646
長期借入金	4,610
その他	1,036
負債合計	20,286
株主資本	28,473
資本金	8,932
資本剰余金	462
利益剰余金	19,090
自己株式	△ 11
その他の包括利益累計額	2,707
その他有価証券評価差額金	2,195
為替換算調整勘定	411
退職給付に係る調整累計額	100
非支配株主持分	322
純資産合計	31,503
負債・純資産合計	51,790

連結キャッシュ・フロー計算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,240
現金および現金同等物の期末残高	10,268

連結株主資本等変動計算書 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2020年4月1日 期首残高	8,932	462	16,827	△ 11	26,210
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 400		△ 400
親会社株主に帰属する当期純利益			2,663		2,663
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,263	△ 0	2,262
2021年3月31日 期末残高	8,932	462	19,090	△ 11	28,473

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
2020年4月1日 期首残高	1,356	△ 582	△ 59	714	92	27,017
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△ 400
親会社株主に帰属する当期純利益						2,663
自己株式の取得						△ 0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	838	993	160	1,992	230	2,223
連結会計年度中の変動額合計	838	993	160	1,992	230	4,485
2021年3月31日 期末残高	2,195	411	100	2,707	322	31,503

会社の概要

商号	TOWA株式会社 (英文名TOWA CORPORATION)		
設立	1979年4月17日		
資本金	8,932,627,777円		
本社所在地	京都市南区上烏羽上調子町5番地 ☎(075) 692-0250(代表)		
従業員数	549名(単体)	1,633名	(連結)
役員	代表取締役社長	岡田博和	和浩一
(2021年6月29日現在)	取締役常務執行役員	浦上耕信	隆芳
	取締役常務執行役員	石田久	肇
	取締役執行役員	柴原信久	大輔
	取締役常勤監査等委員	小桑木	大輔
	社外取締役監査等委員	和氣大	穂
	社外取締役監査等委員	後藤大	昇
	取締役執行役員	早坂方	舜
	取締役執行役員	鉦相喜	代重
	執行役員	蒲生村	一洋
	執行役員	西村秀	典
	執行役員	笹田秀	宗
	執行役員	三浦宗	男
	執行役員	中西和	彦
ホームページ	https://www.towajapan.co.jp		
上場取引所	東京証券取引所市場第一部		

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年		
定時株主総会	毎年6月		
基準日	株主総会権利行使および期末配当	3月31日	
	中間配当	9月30日	
単元株式数	100株		
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部		
郵便物の郵送先および 電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社証券代行部 ☎0120-288-324(フリーダイヤル)		
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)		
公告方法	電子公告の方法により行います。但し、 やむをえない事由により電子公告を することができない場合は、日本経済新 聞に掲載します。 公告掲載URL https://www.towajapan.co.jp		

株式の状況 (2021年3月31日現在)

●発行可能株式総数	80,000,000株
●発行済株式の総数	25,021,832株
●株主数	9,520名
●大株主	

株主名	持株数	持株比率
株式会社日本カストディ銀行	3,589 千株	14.35 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,259	9.03
株式会社ケイビー恒産	2,000	8.00
蒲生徳子	718	2.87
株式会社京都銀行	699	2.80
BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND	600	2.40
株式会社エヌレガロ	600	2.40
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	558	2.23
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	512	2.05
坂東幸子	510	2.04

(注1) 株式会社日本カストディ銀行および日本マスタートラスト信託銀行株式会社の持株数は信託業務に係るものです。

(注2) 持株比率は、自己株式(12,806株)を控除して計算しております。

TOWAグループ (2021年3月31日現在)

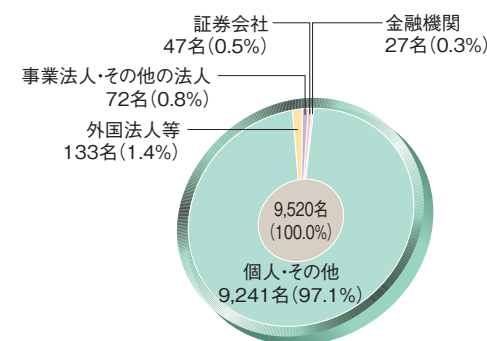
国内

TOWA株式会社
本社・工場
京都東事業所
坂東記念研究所
九州事業所
株式会社バンディック
TOWATEC株式会社
TOWAレーザーフロント株式会社

海外

TOWA Asia - Pacific Pte. Ltd. (シンガポール)
TOWAM Sdn. Bhd. (マレーシア)
TOWA Semiconductor Equipment
Philippines Corp. (フィリピン)
TOWA THAI COMPANY LIMITED (タイ)
TOWA USA Corporation (米国)
TOWA Europe B.V. (オランダ)
TOWA Europe GmbH (ドイツ)
TOWA半導体設備(蘇州)有限公司 (中国)
東和半導体設備(上海)有限公司 (中国)
東和半導体設備(南通)有限公司 (中国)
台湾東和半導体設備股份有限公司 (台湾)
TOWA韓国株式会社 (韓国)

所有者別株主数分布



所有者別株式数分布

